



だいじょうぶ。ともにあるこう。

(2022.5.24)

三鷹市議会議員

野村 羊子



と っしよにつくる三鷹の会 ニュース no.148



いのちが大事「国立天文台周辺のまちづくり」アンケート(2022年3/20~4/20)結果



◎回答は52件。年代別では、30代40代の子育て世代が38.5%、70代以上が23.1%。性別では、男性40.4%。女性34.6%、どちらでもないが25%。地域別では、大沢地域が61.5%で、残りは各地域に散在。

◎国立天文台北側敷地開発について

羽沢小学校の移転。賛成は44.2%、反対46.2%、わからない・その他9.6%。年齢別、居住地別にクロス集計しても、どのレベルでも賛否がほぼ拮抗している。

賛成の理由は、老朽化と防災・浸水への心配が大半を占める。加えて、子育て施策の充実を求める声も複数あった。

反対理由は、移転によって通学距離が長くなること、子どもたちの負担が大きくなることの懸念が多い。また、羽沢小学校の小規模で落ち着いた校風、自然豊かな環境という長所を失いたくないとするものも複数見られた。

また、開発より天文台のみどり・自然を守りたいという意見も多くあった。

天文台周辺の計画。賛成42.3%、反対42.3%、わからない・その他15.4%であった。

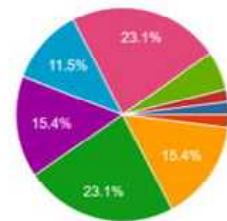
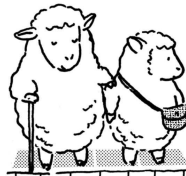
賛成は、老朽化対策が必要とする。一方で、規模拡大による維持管理の負担増大の懸念の声があった。

反対は、自然・環境、緑の保全を求める声が多い。また、施設の複合化より分散化を望む声があった。

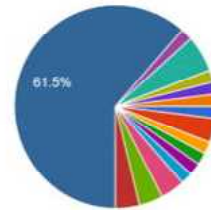
まとめ。羽沢小学校の移転、天文台の開発計画についての賛否がほぼ同数。このことは、いまだ地域での議論が不十分であることを示していると捉えられる。

特に、30代40代の現役子育て世代でも賛否が拮抗する。この世代のうち8割が大沢在住である。

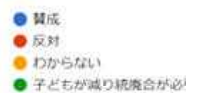
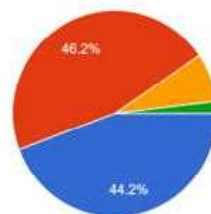
今回のアンケートに寄せられた個々の声、特に地元の市民の声の重みを受け止めた。これらの意見に込められた思いをしっかりと市政に反映させていきたい。(アンケート結果の詳細はいのちが大事facebook掲載予定)



▲ 1/2 ▼



▲ 1/2 ▼



◆2022年第2回定例会(6月議会)予定

- 6月9日(木)本会議(一般質問)
- 10日(金)本会議(一般質問)(野村登壇)
- 13日(月)本会議(議案上程)
- 15日(水)議会運営委員会
- 16日(木)本会議(議案審議等)
- 17日(金)~22日(水)常任委員会
- 23日(木)午前 外環特別委員会
- 23日(木)午後 調布飛行場特別委員会
- 24日(金)午前 駅前再開発・庁舎等特別委員会
- 24日(金)午後 天文台まちづくり特別委員会
- 27日(月)議会運営委員会
- 30日(木)本会議(議案等採決)



■5/30 第2回臨時議会開催予定

低所得者世帯・ひとり親世帯の子ども1人5万円の給付金事業、コロナワクチン4回目接種事業についての補正予算について、質疑・採決する予定。

■5/19 文教委員会。請願「三鷹市立小

中学校の教育現場におけるコロナ感染対策の実施について」の審議。子どもへのマスク着用を強制しないことについて、請願者から補足説明。傍聴者は20名ほどで委員会室が満席。政府の動きを見極めるためとして、継続審議となった。



■5/13 まちづくり環境委員会。「新都市再

生ビジョン中間まとめ」が報告された。まだ具体性がないが、今後の公共施設の整備、更新、改築等々は、これに基づいて行なわれる予定。

— * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — *

★5/9.10 市町村アカデミー議員特別研

修。地域経済(渋谷和宏)、データ活用とSDGs(関幸子)、議会改革(江藤俊昭)、自治会活性化(岡崎博樹)の4つの講座を聴く。久しぶりの対面での研修。



★4/14 三多摩議員ネット定例会。個人情報保護条例の改正等について、情報交換。



★4/10日 ウクライナに平和を!

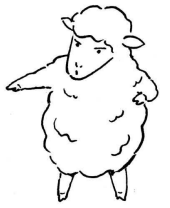
市民と議員の緊急行動in新宿東口。武力で平和はつくれない!日本国憲法前文を引用してスピーチしました



★4/11 フラワーデモinみたか

★5/14 憲法を記念する市民のつどい。上野千鶴子さんの講演「要介護になっても認知症になっても自分らしく 当事者主権の立場から」。当日のPPIにはタイトル冒頭に「憲法をまもる」と明記してあった。

東京外環シールドマシン 今度は、自損事故!



大泉JCT工事ヤードを進んでいた本線南行シールドマシンは、事業地内に設置されていた地中壁にぶつかり、地中壁も、シールドマシン自身も破損。

今後、地上から掘り下げて、シールドマシンを修理する予定で約半年を見込む。

原因は、事前に造った地中壁が予定より90cm下にずれていたためという初歩的ミス。

問題なのは、4/12に事故が公表されたが、実際にぶつかり破損したのは3/30で、事故に気がついたのは4/7。掘削土から破損片が見つかったためだという。再発防止策では、慎重にモニタリングしながら進むとしていたが、事故は防げず実効性がない事が露呈。さらに、住民や地元自治体への連絡は、事故が発覚してから5日後。事故による2次被害防止にも役立っていない。

再発防止策を策定したからと、運転再開した直後の事故。事業者住宅街を掘る資格はない。



調布市個人情報漏洩事件

5/21 長友市長も出席しての住民説明会が開催された。4月の個人情報保護審査会の意見書で指摘されていた26回の漏洩。その1回は市民団体と市との面談記録を詳細に文字起こして提供していた。ミスではない実態が明らかになったが、恣意的ではないと市は釈明。被害回復、信頼回復の道は遠い。謝罪して終わるものではない。

野村羊子といっしょにつくる三鷹の会news No. 14 8
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-33-7-401

Tel:090-7254-2652 Fax:0422-72-2425

E-mail: issyonokai@nomura-yoko.net

Url: http://www.nomura-yoko.net

郵便振替口座: 00160-2-335606

ゆうちょ銀行ゼロイチキョウ支店当座 0335606

